

保土ヶ谷区 ウォーキングマップ

★長距離コース（上星川駅→和田町駅） 約5.5km



- S** 上星川駅
- 1** 川辺町公園こどもログハウス
- 2** 陣ヶ下溪谷公園
- 3** 横浜FCトレーニングセンター
- 4** 西谷浄水場
- 5** 水道記念館
- 6** 杉山社
- 7** 正福院
- G** 和田町駅

①川島町公園 こどもログハウス



こどもログハウスは、こども達が身近なところで木のぬくもりを感じながら、自由に集い遊ぶことのできる屋内公園施設です。

こども同士の遊びを通して屋外や家庭では体験できないような、創造力や表現力を育む魅力ある遊び場でもあります。

②陣ヶ下溪谷公園



陣ヶ下溪谷公園は、横浜で唯一の溪谷です。木もれ日の差し込む自然豊かな森や涼しげな溪流があり、すぐ近くを環状2号線が通っているとは思えないほど自然豊かな場所です。

③横浜FC トレーニングセンター



©YOKOHAMAFC

横浜FCトレーニングセンターは、平成22年（2010）に完成した練習場です。西谷浄水場内にある施設で、グラウンド（2面）や体育館等を備えた練習場となっています。

※関係者以外の方はクラブハウスの中に入ることはできません。
※コロナウィルス感染拡大防止の観点から、練習見学・ファンサービスはしていません。

④西谷浄水場



西谷浄水場は、大正4年（1915）に創設された浄水施設です。中には、創設当時の建物も残されており、国の重要文化財となっています。浄水処理された水は、主に鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区、保土ヶ谷区に給水されています。

⑤杉山社



杉山社は、祭神を五十猛命とする神社です。明治以前は、本地（御神体）の1尺7寸不動明王立像が、村の鬼門除けとして丑寅の方角に祀られていました。鳥居近くの力石が仏向杉山社の目印です。

⑥正福院



正福院は、栄叟梵昌和尚の開山とされ、永享元年（1429）頃の創建されたと伝えられている寺院です。参道入口正面にそびえる樹齢300を超える大きな2本の銀杏の木が、正福院の目印です。

①香象院



香象院には、江戸時代に大きな寺子屋がありました。寺院内の墓地には、寺子屋の先生であった足立清墨庵氏や郷土史研究に尽力された磯貝正氏のお墓があります。入口にある大きな釜が香象院の目印です。

②大蓮寺



大蓮寺は、寛永2年（1625）に創建された寺院です。寺院内には、徳川家康の側室「おまんの方」が植えたとされるざくろの木があります。また、山門の脇の小道は、桜ヶ丘を通過して元町橋へ抜ける「古東海道」と呼ばれています。

③天徳院



天徳院は、天正元年に創建された寺院です。本尊は地蔵菩薩坐像であり、運慶が作ったと言われています。保土ヶ谷の豪族小野筑後守が、華林栄公和尚に帰依し、建立したとされています。

④神明社



神明社は、平安時代中期（970年）に創建されたと言われています。天照大御神が祭神として祀られています。境内には人形（ひとがた）流しがあり、心身のけがれを取り除くことができるとされています。

⑤横浜ビジネスパーク (YBP)



YBPIは壮大なミュージアムのように、芸術と自然と人との「創造性」という一つの感性を通じて結びついている空間です。

パーク内には、レストラン等の生活利便施設が集積する「PREZZO (プレッツォ)」やオフィスタワー、様々なアートがあります。

写真は、パークの中心にある「水のホール」です。

⑥橋樹神社



橋樹神社は、鎌倉時代初期に、源頼朝が天下を平定したことを祝い創建されたと言われています。また、素戔鳴尊が祭神として祀られています。本殿の裏手には横浜最古といわれている寛文9年の銘が刻まれた青面金剛庚申塔があります。